



月刊 千葉労働力

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄建) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

90.3.9 No. 3176

第22回定期委員会へ

満を持して二三月決戦へ

国鉄労働者、とりわけ清算事業団労働者の三年間にわたる苦しみの中、一時たりとも忘れる事なく、労働者と家族を支え闘いを作りあげてきた不屈の闘魂を、今実を結ばせる、その時を迎えたのです。

一〇万人に及ぶ退職、二〇〇〇人の自殺者、八千名の清算事業団送り、そして動労千葉二八名の解雇と、文字通りキズだらけ血まみれの中から私たちは起ち上がり、今日の決戦段階を迎えたのです。ついに千葉地労委の全面勝利を勝ちとりました。私たちの正義が、そして政府・JRの悪業が満天下に示されたのです。

今おいつめられて、危機感にかられているのはJR、JR想連革マルに他ならない。

動労千葉の二、五の闘いが国労の仲間を鼓舞・激励し、一、一八のストライキが勝ちとられたのです。国労指導部の屈服を断じて許さず、三月の闘いに突き進もう。

残すところあと一月、毎日が決戦です。

動労千葉は、三月一日第二二回定期委員会を開催し、歴史的闘争方針を決定する。

全組合員の総決起の場としよう！
傍聴に根こそぎ結集しよう！

1. 日時 ◎ 3月15日 13時から
2. 場所 ◎ 県教育会館
3. 議題 ① 清算事業斗争勝利
・ 3月ストライキ。
② 1～2月斗争総括
③ 90春斗争勝利。

全力で傍聴員体制を

3.25三里塚へ

国鉄労働者
・ 三里塚農地農民
の決戦として
きたたけ、
輸大臣落選

現地闘争本部
部のたまし
討ちの闘争
攻撃を
ないぞ！

不屈の反対
同盟を守り
ぬこう！

先の衆院選において、運輸大臣であった江藤隆美は落選した。江藤は落ちるべくして落ちたのだ。九〇年に突入し正念場を迎えている国鉄・三里塚に対して、江藤は「たい何と言ってきたのか、国鉄清算事業団労働者の雇用問題に対しては、「甘ったれるんじゃない」「三里塚農民に対しては、「戦車を使えば、一時間で整理できる」などという許すまじき暴言をはいってきたのである。

一月一六日には、政府・運輸省は、反対同盟が空港反対闘争開始当初から二四年間にわたって、生活の場として、事務所兼連絡所として、部落の公民館的施設として、使用してきた天神峰現地闘争本部に対して、六千五百の機動隊を導入し襲いかかり、憲法違反の成田治安法をもって封鎖した。その手口は、土地収用法の形質変更禁止違反をデッチあげ、現場検証と称して一五日午後二時から一六日の午前七時までの、実に一七時間にも及ぶ「搜索」「検証」を強行し、七時を期して機動隊・公団が一斉に本部に乱入し、不眠不休で立ち合いを続けてきた(実際は不法監禁の状態)北原事務局長ら三人を排除して強行されたのだ。まさにだまし討ちそのものである。

政府・公団はこの様な卑劣なだまし討ちをやっておきながら他方では、熱田派と呼ばれる脱落派の屈服を見透かし、これを最大限利用し、「話し合い」なる条件交渉へと農民を引きずりこもうとしている。まさに政府・公団は人面獣心そのものである。

だが反対同盟も敗けてはいない、すぐに全国の労働者、人民に対して戦闘宣言を発し、不転転の決意を表明している。三月清算事業団闘争と固く結びつけて、三・二五三里塚全国集会への大結集を勝ちとろう。不屈に闘う敷地内農民を守りぬこう！

